

ホームページのアクセス制御 (8)

実際に各リンク先をどう設定するかは次のようになります。

- ・別のページ：www.xxxx.co.jp/access/access.cgi?add=home&data=top.htm
- ・Word：www.xxxx.co.jp/access/access.cgi?add=home&word=top.doc
- ・Excel：www.xxxx.co.jp/access/access.cgi?add=home&excel=top.xls
- ・PowerPoint：www.xxxx.co.jp/access/access.cgi?add=home&power=top.ppt
- ・PDF：www.xxxx.co.jp/access/access.cgi?add=home&pdf=top.pdf
- ・JPEG：www.xxxx.co.jp/access/access.cgi?add=home&jpeg=top.jpg
- ・GIF：www.xxxx.co.jp/access/access.cgi?add=home&gif=top.gif

このほかに特殊なものとして、外部ページの参照は次のように指定します。

- ・www.xxxx.co.jp/access/access.cgi?add=home&hpadd=top

外部ページ参照以外のものは、前にも説明したとおりaccess.cgiの中に指定したホームアドレスを基点として、“add=”でリンク先のファイルのディレクトリを指定します。ここでいい忘れていますが、CGIのプログラムの後に“?”で接続するとプログラムにパラメータを渡すことができます。そのパラメータが複数の場合は“&”で接続すると指定することができます。

ではプログラムの動きですが、はじめにパラメータを指定しないわけですから、もちろんパスワードの入力画面が表示されます。ここでユーザIDとパスワードを入力すると、ユーザIDのファイルから入力されたユーザIDに該当するパスワード(暗号化されたもの)を読み出し、入力されたパスワードを暗号化した上で比較し、パスワードチェックを行います。ここで問題なければ、ユーザIDとパスワードはcookieに保存され、指定された次のページが開くこととなります(ここでユーザIDのファイルからは、ユーザIDとパスワードのほかにユーザID毎に設定してあるアクセスレベルが読み込まれます)。ここまでの、最初の動作です。パスワードチェック後の最初のページについては、読み込んだアクセスレベルによって表示が変わることとなります。その後ホームページ上のリンクを開こうとすると、毎回パスワードのチェックを行なうようになっていきます。つまり、リンク先の表示を行う前にcookieのデータを入力データとしてパスワードチェックを行います。Cookieのデータは最初にパスワード入力したときのみ書き込まれるので、cookieの有効期限を設定しておくとも有効期限が切れた場合に、イントラホームページを連続してみてもcookieのデータが無くなりcookieのデータが読み込めませんというエラーとなります。このようにパスワードを毎回チェックするために、直接そのファイル(ファイルのアドレスが直接わからないようにホームをcgiのプログラムで指定するようになっていますが)を指定しても、そのファイルは開きますが、それからのリンク先は開くことができません。リンク先は上記のように表記されているわけですが、2つ目のパラメータが何かによって分岐し、まずはディレクトリとファイル名からそのファイルのアクセスレベル用ファイルがあるかどうかを判断します。各ファイルのアクセスレベル指定ファイルは、たとえばtop.docとファイルが指定されていればtop.doc.lv1というような二重の拡張子を持ったファイルで、まずはそのファイルを探し、あればその内容がアクセスレベルとなりますが、無ければ、そのディレクトリにlevel.lv1のファイルが無いか探します。このファイルはディレクトリ毎にアクセスレベルを指定するもので、もしこのファイルも無ければアクセスレベルは最高のレベル5ということとなります。(次回に続く)

(情報誌トピックス)

○日経エレクトロニクス 4月26日号

特集 リーク電流と戦う

→LSIが動作していなくても流れるリーク電流、このリーク電流が微細回路になるにしたがってLSIの総消費電力のうち大きな比率を占めるようになってきた。65nmではじゃじゃもれ状態になるという。対策が、プロセスデバイス技術だけでなく、回路設計技術、システムレベルの技術などの総動員し対策に追われている。

○日経パソコン 4月26日号

特集 定番サイトの“更新”のススメ

→どんな世界にも定番は存在する。ニュース、検索、天気予報など。しかし、インターネットの世界は変化が激しく、昨日の定番は今日の定番ではなくなっているかもしれない。定番サイトを更新してヘビーユーザを目指す。

特集 周辺機器早わかりマップ

→周辺機器を選ぶ際に出て来る土地勘。これまでの歴史から、評価、今後の動きといった、周辺機器を選ぶ際の土地勘をデジカメ、プリンタ、DVDドライブ、無線LANルータについてマップにして紹介。

○日経バイト 5月号

特集 UI変曲点

→これまでメーカー主導で考えられてきたUI (User Interface)。使いづらいうように作っているわけではないが、どのぐらい本当のユーザの声が反映されてきたか。ようやくUIに対しての正面からの取り組みが始まってきた。

ラボ 手のひらコンピューティングの限界

→モバイルで使用する機器。Pocket PCであったり、Palmであったり。ハードウェア性能とアプリケーション実行速度、バッテリー駆動時間など各種PDA機を比較してみる。

○日経システム構築 5月号

特集 ログは語る

→データへのアクセス、更新履歴などを保管する“ログ”。近頃の情報漏洩もこのログを解析することによってそのルートを突き止めることができる程度できる。このログを情報漏洩の抑止と原因究明に役立てるようログ戦略が必要になってきている。

検証 MetaFrameの性能

→サーバ上でアプリケーションの大部分とサーバ機能を動作させ、端末は画面などのユーザインターフェース部分を受け持つMetaFrame。1サーバで20ユーザ程度では特に問題ないが、ログインからアプリケーションの起動までとPowerpointなどのようなスライドショーに使用する場合は負荷が集中し注意が必要となる。

○N+I NETWORK 6月号

特集 これが「セキュリティパッチマネジメント」だ

→新しいウイルスが日々作られ、Windowsの脆弱性の発表も続いている。セキュリティ管理としては、マネジメントする必要が出てきている。セキュリティマネジメントするには何が必要なのか、どのようなアプリケーションがあるかを特集、紹介。

○ASCII 5月号

特集 ニッポンのPCキーワード2004

→2004年3月に「google」で検索されたキーワードからPCにまつわるキーワードを抜き出して現在の動きを見る。

特集 Windows XPの基本力を鍛える

→Windows XPの持つ高速性、快適性、安定性を引き出して鍛えることがどこまでできるか。Windowsをシンプルに、自動で変更されている部分を設定することによっても基本力はアップする。ちょっとしたことで効果があげられる。

○DOS/V magazine 5月15日号

特集 テレビ録画に失敗しない!

→PCでテレビを見ることは簡単で、1万円台のボードで講過失のものが見れ、録画もできる。簡単になったといってもトラブルはなくなっていない。テレビ録画の基礎を確認しながらトラブル解消法を探る。